

首都圏居住の男性同性愛者における HIV の罹患リスク因子の検討に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2021 年 9 月 9 日～ 2023 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

首都圏居住の男性同性愛者におけるヒト免疫不全ウイルス感染症罹患リスク因子の検討：横断研究

〔研究目的〕

首都圏居住の男性同性愛者を対象に、HIV 罹患リスク因子を明らかにすることを目的とします。

〔研究意義〕

HIV 罹患リスク因子をもとに、男性同性愛者を対象とした HIV 検査普及のためのより効果的な啓発方法の開発と検査機会提供戦略の企画・実施を目指すための基礎資料を得ることができます。

〔対象・研究方法〕

厚労科研「MSM に対する有効な HIV 検査提供とハイリスク層への介入方法の開発に関する研究」(2017～2019 年度)において、2018 年 2 月～2019 年 12 月、コミュニティセンター akta で HIV 検査受検者を対象にアンケートを実施しました。その HIV 受検者アンケートのデータ(2,087 人)と HIV 検査の結果とを用いて、首都圏居住 MSM の HIV 罹患リスク因子を明らかにする研究を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

特定非営利活動法人 akta

〔個人情報の取り扱い〕

個人が特定されるデータは当初より取得していません。また研究の実施機関よりデータを授受した後、データが外部に漏洩しないようパスワード管理の電子媒体にて管理を徹底して行い、保管場所の鍵のかかるロッカーで管理します。研究期間終了後は、パスワード管理の電子媒体と紙媒体の資料を帝京大学公衆衛生学研究科において 10 年間保管したのち、廃棄します。

対象となるアンケート回答者で、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。なお、本研究では個人を特定できる情報を収集していないため、ご自身の検査結果、アンケートの研究への使用にご承諾いただけない場合も、削除することはいたしません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 石川 ひろの

職名 教授

研究分担者：氏名 岩橋 恒太

職名 修士課程 大学院生

所属： 帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 46161]